



和泉野

令和8年4月7日

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/izumino/>

入学・進級おめでとうございます

校長 船木 淳

桜満開のたよりが各地に届き、歩いていると少し汗ばむくらい春らしい陽気になってまいりました。今年には開花が早く、校内の桜はすでに散りつつありますが、緑鮮やかな新葉が育ってきました。

この度、下和泉小学校より着任しました、船木 淳 と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

2026年4月。令和8年度が始まります。入学・進級、おめでとうございます。新1年生45名を迎え、今年度は、全児童360名でのスタートです。子どもたちは、新しい出会い、新しい学年・クラスでの生活に心を躍らせていることでしょう。私たちもそうです。仲間とともに集団生活をしていく上で、学習・生活のあらゆる場を用いて、一人ひとりが活躍できる環境を整えていくことを目指しています。生活様式が大きく変化していく中、「個別最適な学び」と「協働的な学び」というキーワードのもと、「持続可能な学校」を目指して、目の前の子どもたちに本気で向き合っていきたいと思えます。

いずみ野小学校の学校教育目標は、「みんな かがやけ いずみ野小」です。また、教育活動で目指す育てたい資質・能力として、「自分づくりに関する力」と「持続可能な社会の創造に貢献する力」を掲げています。

この実現に向け、中期取り組み目標を

○自分らしく輝き、夢や目標の実現に向かって挑戦する姿勢を育てます。

・主体的に考え、自己決定する力を育てます。

○自他のよさや違いを理解し認め合う中で、多様性を尊重し、協働的に行動する姿勢を育てます。

・様々な人とかかわり、自己有用感を高めます。

と設定しています。

これは、学校生活の主体は子どもたちであるという当たり前のことをもう一度とらえ直し、学びや生活のスタートを子どもたちの想いから始めるということです。よりよい学校づくりに子どもたちが主体的にかかわり、その中で自信を深め、利他的な感情を育てていきたいと思えます。

そのために、学校では、常に子どもたちに寄り添い、困り感の解消のために、本人の考えを尊重しながら、解決策を一緒に考えていきます。また、一人ひとりの良さを見つけられるように個をしっかりと見つめていきます。そして、学級、学年、教科、行事、特別活動等、すべての教育活動を通して、一人ひとりが活躍する場を意識的に設定し、その取組の様子や成果を認めていきます。

学校はこれからの未来を創っていく子どもたちが希望をもち、夢を育てていくための大事な場所です。保護者の方や地域の皆さんのお考えを聞きながら、いずみ野小学校をより身近に感じていただけますよう、学校経営を着実に進めていきたいと考えています。

開校3年目。引き続き、本校へのご支援のほど、よろしくお願いいたします。